



社協より地域の人口や高齢化率などの説明



首藤地域部会長よりあいさつ



市役所保健師より発熱時の対応

福祉ネット会議【白山地区】

令和2年11月16日（月）に開催。昨年度より、地域の現状を目で確認できるよう「**地域支え合いマップ**」の作成に取り組んでいます。一年が経過すると、地域の状況は変化しています。今年度はマップの更新を自治委員、民生児童委員、福祉委員で行いました。



支え合いマップ作りの様子

み
ま
り
も
り



一人暮らし（75歳以上）	17	1	1	1	1
高齢者世帯（75歳以上の方が1人でもいる）	14	1	1	1	1
高齢者世帯 白中一人暮らし（75歳以上）	2	1	1	1	1
避難時支援	5	3	3	3	3
空き家	22	13	14	15	16
その他 （状況に応じて白中）	4	1	1	1	1

支え合いマップ作りを終えて、各自治会より発表してもらいました。

- ☆昨年と比較すると独居の方が増えた。
- ☆避難時の支援が悩む。水害や雪の場合は支援者がいく事ができない。
- ☆一人でも若い人が増えるといいと思う。
- ☆今居る人達は年々、年をとるので、区を維持していくことがいつまで出来るかと思う。
- ☆避難場所まで距離があるので、なかなか対処のしようがない。

市社会福祉協議会として、白山地区で何が出来るかを考える機会が持てるといいなと感じました。今後は、白山地域振興協議会や市役所関係課とも連携をしていくながら進めたいと思います。